

GIS Day in 中国 2020

12月11日(金)≪午後12:30受付開始≫

オンライン開催

URL : <https://home.hiroshima-u.ac.jp/ttanaka/gisday2020.htm>

「GIS Day」とは、GIS(地理情報システム)の理解と利用促進、地域のGISコミュニティの創出・拡大を目的として、米国で開始された世界的な草の根運動です。

2013年より、広島大学にて「GIS Day in 中国」を毎年開催して参りましたが、本年の「GIS Day in 中国 2020」はオンライン開催といたします。

なお、この「GIS Day in 中国」は、GIS資格認定協会のGIS教育認定を受け、受講者には所定の教育時間を受けた証明となる「受講証明書」を発行する予定です。

会場：オンライン開催 (Zoomウェビナー利用)

参加費：無料・事前登録制

定員：100名

プログラム

■ 参加申込方法 ■

以下の項目をご記入の上、E-mailにて、事務局(gisday.chugoku@gmail.com)宛にお申し込みください。

■件名：「GIS Day参加申込」

■お名前・フリガナ

■ご所属 (会社/団体名・部署)

■ご連絡先メールアドレス

■ご連絡先電話番号

■GIS体験講習 (第2部) 参加希望の有無

本年の「GIS Day in 中国」はオンライン開催 (ZoomウェビナーによるLive配信) となります。接続方法等につきましては申込み頂いた方に、別途お伝えいたします。

| | |
|--------------|--|
| 12:30 | 受付開始 (第1部：講演会) |
| 13:00- 13:05 | 主催者挨拶 田中 貴宏 (広島大学 大学院先進理工系科学研究科/防災・減災研究センター) |
| 13:05- 13:35 | 講演「モビリティ改革とスマートシティ」 藤原 章正 (広島大学 大学院先進理工系科学研究科/防災・減災研究センター) |
| 13:35- 14:05 | 事例発表①「砂防調査・管理効率化ツール (SMART SABO) の開発」 板持 祐次 (国土交通省 中国地方整備局 河川部) |
| 14:05- 14:15 | (休憩) |
| 14:15- 14:35 | 事例発表②「新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けたGIS活用例」 大津留 麻代 (ESRIジャパン株式会社 ソリューション営業グループ) |
| 14:35- 14:50 | 学生報告①「呉市中心市街地における賑わいの可視化とその要因分析」 赤木 七海 (広島大学 工学部 都市・建築計画学研究室) |
| 14:50- 15:05 | 学生報告②「地方中核都市における自転車の利用しやすさの空間分析」 石田 偲桜 (福山市立大学 都市経営学部) |
| 15:05- 15:15 | 第1部 閉会挨拶 |
| 15:15 | 受付開始 (第2部：GIS体験講習) |
| 15:30- 17:00 | GIS体験講習「ArcGIS Online」 (定員25名) 【注意】GIS体験講習は定員になり次第、申込を締め切らせていただきます。 |
| 17:00- 17:05 | 閉会挨拶 |

(例年開催しておりました懇親会は、本年は開催いたしません。)

- 主催：「GIS Day in 中国 2020」実行委員会 (広島大学大学院先進理工系科学研究科 都市・建築計画学研究室内)
- 共催：広島大学 情報メディア教育研究センター、広島大学 防災・減災研究センター
広島大学インキュベーション研究拠点「都市-農村流域圏の健全循環創成」
- 後援：日本建築学会中国支部、日本地図学会、日本地理学会、日本地図センター、
日本都市計画学会中国四国支部、東広島市
- 協賛：(株)エイム、ESRIジャパン(株)、(株)エネルギー・コミュニケーションズ、(株)ジェクト、
中電技術コンサルタント(株)、(株)ニュージャパンナレッジ、(株)パスコ